

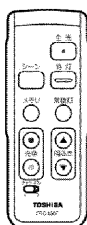
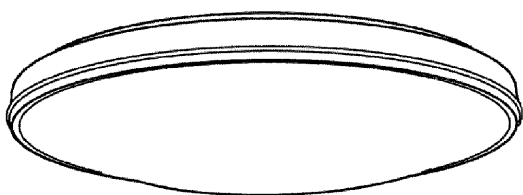
E-CORE™ LEDシーリングライト

[イー・コア]

東芝LED照明器具(家庭用)

取扱説明書

保管用



器具形名	
～6畳	LEDH80003-LC
～8畳	LEDH81003-LC
～12畳	LEDH82003-LC

日本国内専用
Use only in Japan

このたびは東芝LED照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

もくじ

使う前に

安全上のご注意	2
お知らせ	3
各部のなまえと付属品	4
取り付け前の確認	6
取り付けかた	6～7

使いかた

リモコンを使う前に	8
あかりをつける	8
明るさと色(光色)の調整	9～10

必要なときに

お手入れのしかた	10
取りはずしかた	10
故障かな? と思ったら	11
仕様	11
保証とアフターサービス	12

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害・損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

	警告	「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。
	注意	「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明

	中の絵と近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。
	中の絵と近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。
	中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。

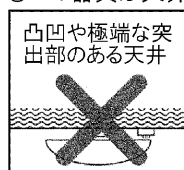
警告



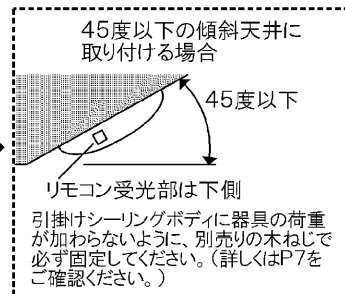
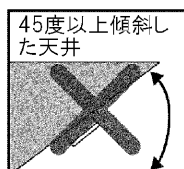
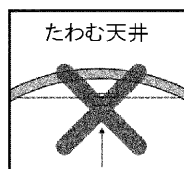
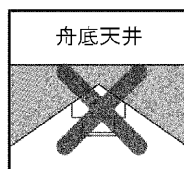
- 分解・修理・改造はしない
(火災・感電・落下してけがの原因)



- 次の場所には取り付けない
(取り付けが確実でない場合、火災・感電・落下してけがの原因)
天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。
◎この器具は天井取り付け専用です。照明器具がガタついたり、簡単に回転したりする場合は、取り付けが不十分です。



配線器具は必ず丈夫な天井面に確実に取り付けてください。



- 次の配線器具には取り付けない
(火災・感電・落下してけがの原因)

次の場合は、配線器具の交換を電気店・工事店にご依頼ください。配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。

- 破損しているもの



- グラグラしているもの・取り付けが不十分なもの



- 電源端子露出タイプ
電源端子



- 埋込・露出引掛シーリング・配線器具が埋め込まれたもの

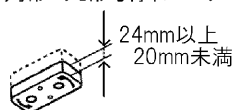


- ケースウェイに取り付けられたもの



- シーリングハンガーが取り付けられたもの

- 角形・丸形引掛シーリング



- 調光器(当社商品名:「コントロールクス」など)による調光使用はしない
(破損・発煙の原因)

- 紙や布などを器具にかぶせたり、器具の近くに置いたりしない
(火災の原因)

######

各部のなまえと付属品

お買い上げの商品と取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

照明器具

引掛シーリングボディ
(黒色の梱包材の内側にあります)

アダプター
(黒色の梱包材の内側にあります)

電源コード
(コネクター)

本体

セード取付金具

LED常夜灯

取付穴

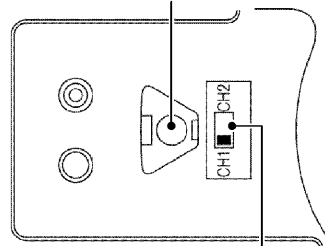
光源部

セード

お願い

- アダプターは、専用(付属)のものを使用してください。専用のもの以外を使用すると、破損する場合があります。
- 万一、動作に異常が生じた場合は電源を一度切って、入れ直してください。(壁スイッチを一度切るか、壁スイッチがない場合は、電源コネクターを一度はずして、取り付け直してください)

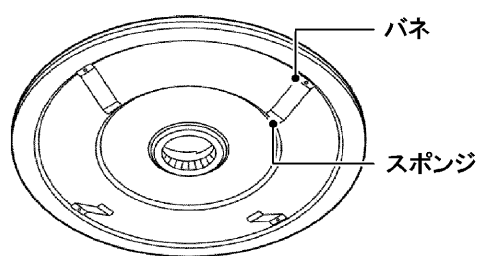
リモコン受信部



チャンネル切替スイッチ

照明器具のチャンネルを切り替える場合に使用します。
(お買い上げ時は、「CH1」に設定されています)

※照明器具本体裏面に付いているバネとスポンジ(4カ所)は、取りはずさないでください。
本体回転防止のため必要です。



FRC-188T

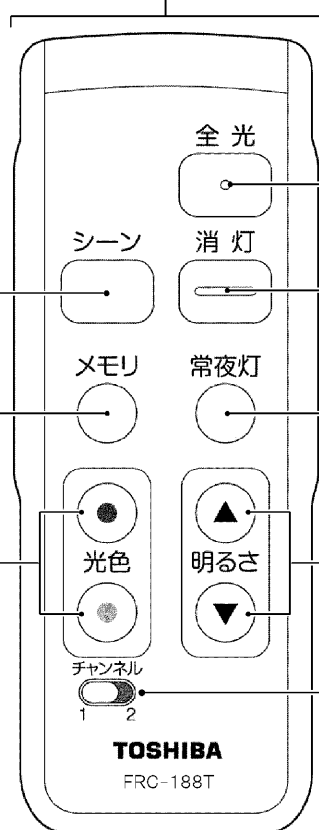
LED送信部

操作するときは、ここを照明器具へ向けてください。

シーン(→9、10ページ)
「シーン」に記憶させた光色(調光)で点灯します。

メモリ(→10ページ)
明るさ・光色(調光状態)のメモリ(記憶)をします。

光色(→9ページ)
上(ブルー)のボタンを押すと白色に、下(オレンジ)のボタンを押すと、電球色に切り替わります。



お願い

リモコン本体の前面に貼られている透明の保護シートをはがしてからご使用ください。貼ったまま使うと、リモコンがききにくい場合があります。

全光(→9ページ)
全光点灯します。

消灯(→9ページ)
消灯します。

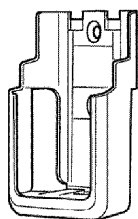
常夜灯(→9ページ)
常夜灯(LED)が点灯します。

明るさ▲・▼(→9ページ)
照明の明るさを調節します。

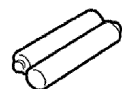
チャンネル切替(→8ページ)
器具のチャンネルを選択します。

リモコン付属品

●リモコンホルダー



●単4形乾電池(2本)



※動作確認用です。

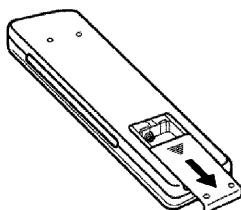
●壁ホルダー取り付け用木ねじ(2本)



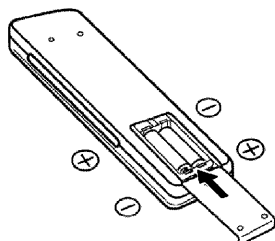
■乾電池の入れかた

単4形乾電池を2本ご使用ください。

1 裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引く



2 表示に合わせて極性+-を間違えないように入れて、カバーを閉める

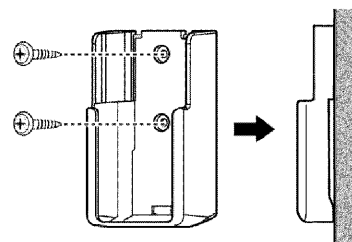


■リモコンホルダーの使いかた

壁に取り付けてお使いください

リモコンを操作するときは、壁ホルダーからはずして送信部を照明器具に向けてください。

付属の木ねじ(2本)で壁に取り付ける



お願い

- 乾電池を交換するときは、必ず同時に2本とも新しいものに交換してください。動作不良の原因となります。
- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池をはずしてください。液漏れなどでリモコンを傷める原因となります。

取り付けかた

安全のため、電源を切った状態で取り付けてください。

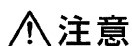
1 引掛シーリングボディにアダプターを取り付ける

①アダプターの2本の引掛刃を引掛シーリングボディに挿入する



・アダプターは、必ず専用(同梱)のものを使用してください。専用のもの以外を使用すると壊れる場合があります。

②「カチッ」と音がするまで右に回す



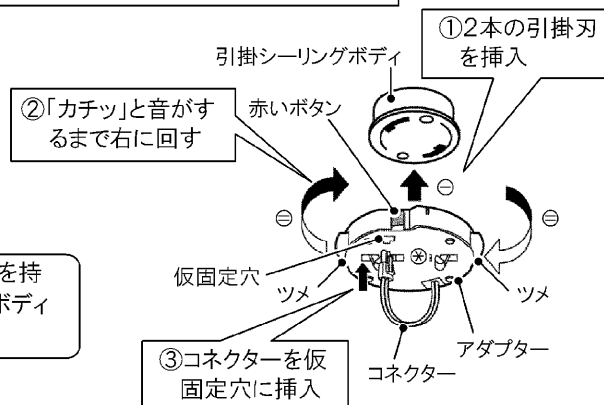
・アダプター取り付けのときは、アダプターのツメを持たないでください。ツメを持つと引掛シーリングボディにアダプターが取り付けられません。

③コネクターを仮固定穴に挿入する

④赤いボタンを押さずに左に回し、はずれないことを確認する



・アダプターの取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。

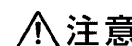


2 本体を取り付ける

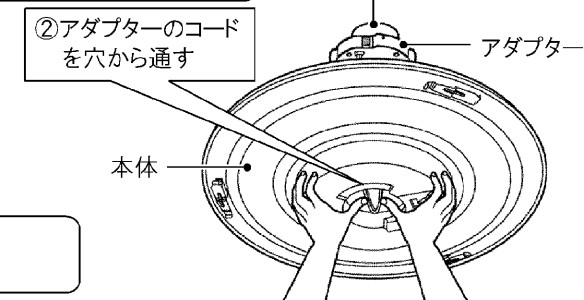
①本体の中央の穴とアダプターの位置を合わせる

- 本体の反射板を手で支え、アダプターのコードを器具の中央の穴に通してください。

②電源コードのコネクターを本体の中央の穴に通す



・本体は必ず両手で支えて押し上げてください。
・光源部を手で押さえないでください。

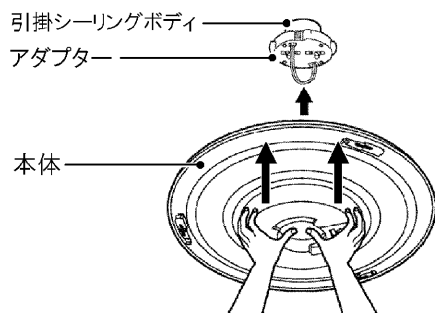


③「カチッ」と音がするまで本体を押し上げる

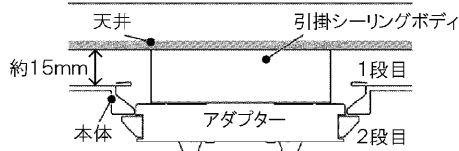


・上記以外の引掛シーリングボディの場合、または引掛シーリングボディが設置されていない場合は取り付けできません。販売店(工事店)にご相談ください。

「カチッカチッ」と2回音がするまで本体を押し上げてください。

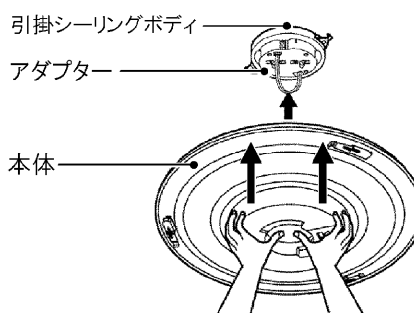


アダプターを横から見た図

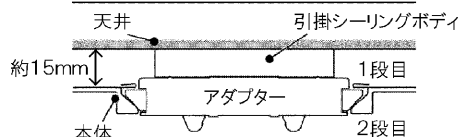


- 器具本体をアダプターのツメが両方見えるまで2段階押し上げてプラスチックの段に取り付けてください。
- 天井と本体の間に約15mmのすき間ができます。

「カチッ」と1回音がするまで本体を押し上げてください。



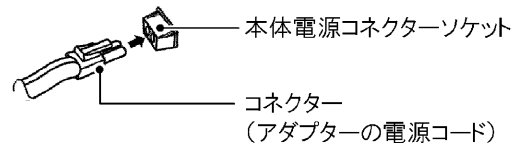
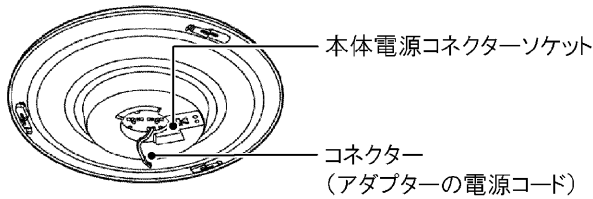
アダプターを横から見た図



- 器具本体を1段階押し上げてアダプターのツメを金属の段に取り付けてください。
※アダプターのツメは見えません。
- 天井と本体の間に約15mmのすき間ができます。

・器具がガタガタしたり、簡単に回転する場合は、正しく取り付けていません。再度器具の取り付けを行ってください。

3 コネクターを本体電源コネクターソケットに差し込み、抜けないことを確認する

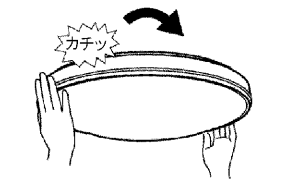


警告

・コネクターを差し込んだ後に、本体を回転させないでください。コネクターがはずれて、発熱・発火の原因となります。
・器具本体は確実にに取り付けてください。落下によるけがの原因となります。

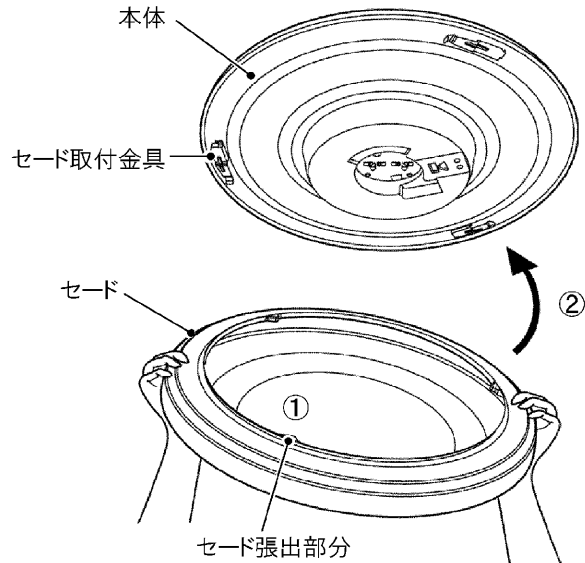
4 セードを取り付ける

- ①セードの張出部分を、セード取付金具とセード取付金具の間に合わせる
- ②セードを持ち上げる
- ③「カチッ」と音がするまで、セードを右に回す



- すべてのセード取付金具にセードが取り付けられたことを、確認してください。

- ④セードを軽く引っぱってはずれないことを確認する



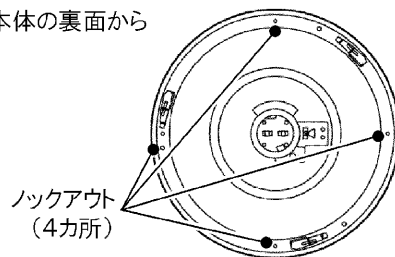
警告

・セードは確実に取り付けてください。全ての取付金具にセードが取り付けいたことを確認してください。
取り付けが不十分ですと、落下によるけがの原因となります。

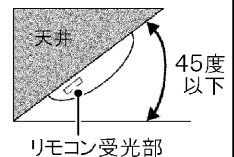
本体が安定しない場合や傾斜天井(45度以下)に取り付ける場合

- 別売のスペーサー(4個)と木ねじ(4本)を使用して固定してください。

- ①本体のノックアウト(4カ所)を、本体の裏面からドライバーなどで打ち抜く



リモコン受光部側が傾斜方向の下側に位置するように、取り付けてください。

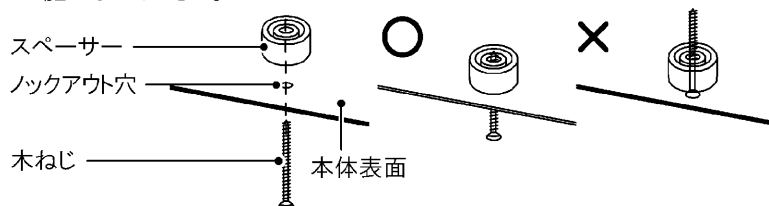


お願い

引掛シーリングボディに照明器具の荷重が加わらないように、本体を木ねじで必ず固定してください。落下してけがの原因となります。

- ②スペーサー(別売)を木ねじ(別売)で仮止めする

- 木ねじの先端が少し出る程度で仮止めしてください。
- 木ねじの頭はφ7mm以下を使用し、パッキングに干渉しないように施工してください。



- ③アダプターに本体を取り付けてから、木ねじで本体を固定する

- 木ねじは、4カ所(4本)とも固定してください。



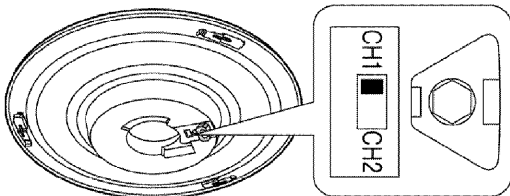
リモコンを使う前に

チャンネルの合わせかた …複数の照明器具を使うために

こんな使いかたができます

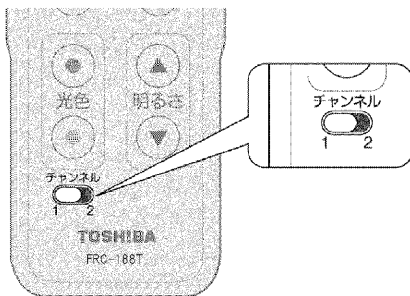
●2台の照明器具を一つのリモコンで操作したい
以下の手順で、操作したい照明器具とリモコンのチャンネルを同じチャンネルにします。

●2台の照明器具を一つのリモコンで個別に操作したい
2台の照明器具を違うチャンネルにします。
リモコンと同じチャンネルの照明器具だけを操作できます。



1 セードをはずし、チャンネルを確認する

- お買い上げ時は、「CH1」に設定されています。



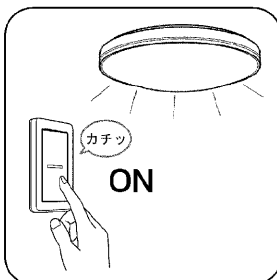
2 リモコンのチャンネルを手順1で確認したチャンネルに合わせる

- 照明器具のチャンネルとリモコンのチャンネルが違くと、リモコンで操作できません。
- リモコンで動作させたくない照明器具は、リモコンのチャンネルと照明器具のチャンネルを違う設定にしてください。

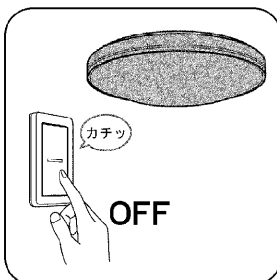
あかりをつける

壁スイッチで操作

■点灯・消灯する



前回と同じ点灯状態で点灯します。



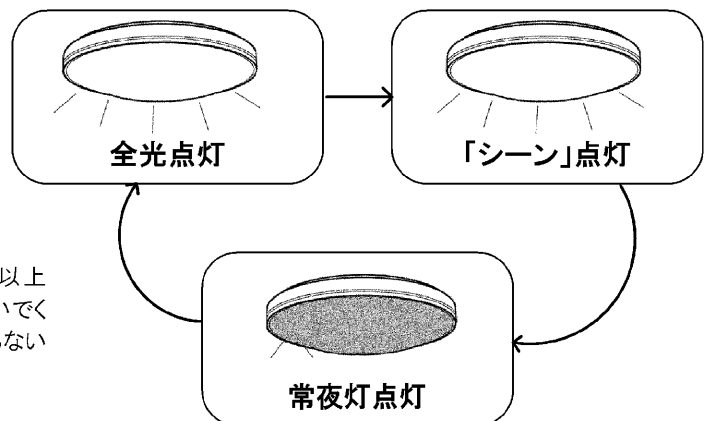
消灯します。
点灯状態(明るさ)が記憶されます。

■点灯状態を切り替える

- 壁スイッチを1秒以内にOFF→ONすると、点灯状態が以下のとおり切り替わります。



- 一つの壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。

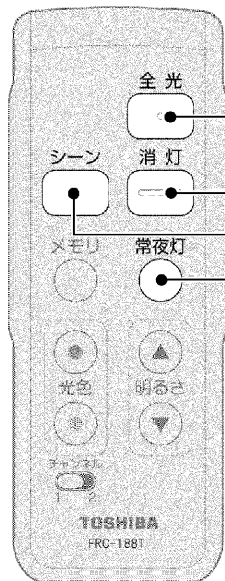


お知らせ

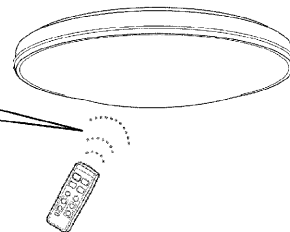
- 壁スイッチを「OFF」にする前にリモコンで消灯した場合は、再び壁スイッチで「ON」にすると、常夜灯が点灯します。
- お買い上げ時は、約10%調光・昼白色で点灯します。リモコンでお好みの明るさに設定することができます。(→9ページ)
- 壁スイッチで切り替えて常夜灯を点灯した場合は、リモコンで設定した常夜灯の明るさで点灯します。(→9ページ)

リモコンで操作

- リモコンは照明器具の壁スイッチがONのときに使うことができます。



リモコンの送信部を照明器具に向けて操作してください



■全光点灯します

- 消灯した状態からは、3秒程でゆっくり点灯します。

■消灯します

- 全光点灯した状態からは、3秒程でゆっくり消灯します。

■シーンを選びます

- 記憶させた明るさと色(光色)で点灯します。
「シーン」ボタンに記憶させる方法は、10ページをご覧ください。

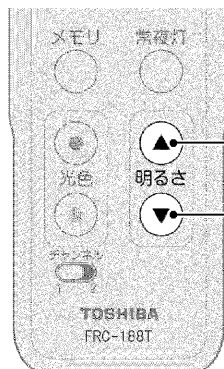
■常夜灯が点灯します

- 調整した常夜灯の明るさで点灯します。

明るさと色(光色)の調整

明るさの調整

- 全光点灯は100%～約1%(昼白色の場合)、常夜灯は6段階の明るさの調整ができます。



■照明が点灯している状態で、▲▼を押す

- 1回押すと、1段階ずつ明るくなります。
- 押したままにすると、連続して調整できます※。
- 明るさが上限・下限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。

※ 冬季など周囲の温度が低い場合、点灯直後は連続して調整できないことがあります。その場合は、1回ずつ押して調整してください。

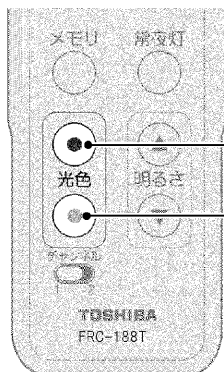
お知らせ

- 調整できる明るさの段階は、選んでいる光色によって異なります。(右表)
- 常夜灯の明るさは、常夜灯が点灯した状態で調整してください。調整した明るさは、メモリ(記憶)されます。

光色	明るさの段階
全光	20段階 (約1%～100%)
白色・電球色	11段階 (約1%～約50%)
中間色(白色と 昼光色・電球色の間)	11段階～19段階
常夜灯	6段階

色の調整

- 照明の色を、涼しげな白色やあたたかみのある電球色に変えることができます。



■白色にする場合は、●(ブルー)のボタンを押す

- 1回押すと、1段階ずつ白色に近づきます。
- 押したままにすると、連続して白色に変化します※。
- 白色の上限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。

■電球色にする場合は、●(オレンジ)のボタンを押す

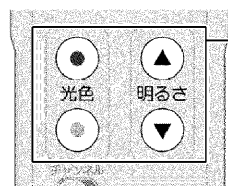
- 1回押すと、1段階ずつ電球色に近づきます。
- 押したままにすると、連続して電球色に変化します※。
- 電球色の上限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。

※ 冬季など周囲の温度が低い場合、点灯直後は連続して調整できないことがあります。その場合は、1回ずつ押して調整してください。

お知らせ

常夜灯の光色は調整できません。

- お好みに調整した照明の明るさと色(光色)を、「シーン」ボタンにメモリ(記憶)させることができます。



1 「明るさの調整」「色の調整」で、お好みに調整する

2 リモコンを照明器具に向け、**メモリ**を押しながら**シーン**を押す

- 「ピーッ」と音が鳴って、現在の調光状態がメモリされます。

お知らせ

- お買い上げ時は、明るさ約10%・昼白色に設定されています。

お手入れのしかた

- いつも明るく安全にお使いいただくために、6カ月ごとを目安に照明器具のお掃除をしてください。
- お手入れをするときは、電源を切ってください。 感電の原因となります。

お願い

ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品を使ったり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、変質、破損の原因となります。

■照明器具

- ホコリや虫などは、水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で拭き取ってください。

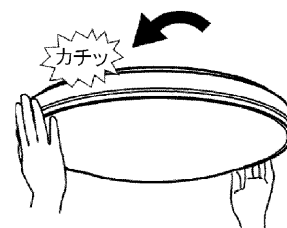
■リモコン

- 送信部のよごれは、乾いた布で拭き取ってください。よごれたままにすると、動作しにくくなります。

取りはずしかた

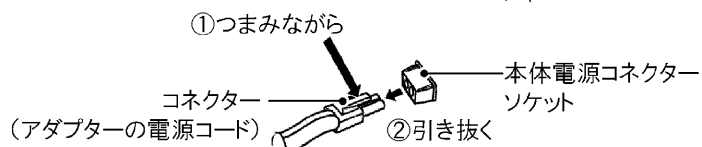
- 取りはずすときは、電源を切ってください。

1 セードを「カチッ」と音がするまで左に回して、取りはずす

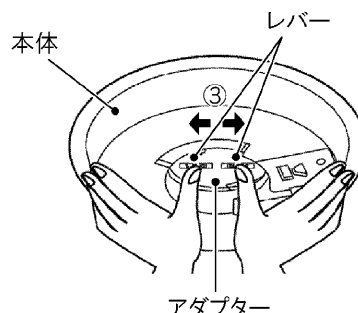


2 本体を取りはずす

- ① 電源コードのコンネクターをつまみながら、
- ② 本体電源コネクタースOCKETから引き抜く



- ③ 両手で本体を支えながら、アダプターのレバーを矢印の方向に押して本体をはずす

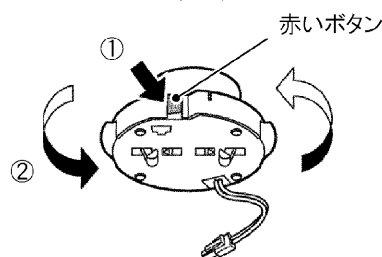


⚠ 注意

- ・本体は必ず両手で押さえながら、はずしてください。本体を押さえないで本体をはずすと、本体が落下してけがの原因になります。

3 アダプターを取りはずす

- ① アダプターの側面にある赤いボタンを押しながら、
- ② アダプターを左に回す



故障かな？と思ったら

■こんなときは故障ではありません

- 冬季など周囲の温度が低いときは、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生したりすることがあります。
- 点灯中や消灯直後、「ピシ、ピシ」「ポツ、ポツ」という音がすることがあります。プラスチックが伸縮し、摩擦音が生じるためです。
- 照明器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用すると雑音が入ることがあります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ・テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 照明器具交換の目安は、使用環境によって異なりますが、約8～10年が目安です。
- 停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりすることがあります。その場合は、壁スイッチなどで1度消灯すると正常な動作に戻ります。長時間使わない場合は、壁スイッチで消灯してください。
- 周囲の温度が高くなると、照明器具保護のため明るさが自動で下がります。
- リモコンからの信号を照明器具が受信したときに、常夜灯がちらつく場合があります。
- 明るさや色を調整しているときに、器具発光面端部に明暗ができることがあります。
- セード中央部に明るい部分が発生することがあります。
- 常夜灯の点灯時に、セードが青色に見えることがあります。

■次の点をお調べください

現 象	考えられる原因	処 置
リモコンで照明器具が操作できない	リモコンに電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。(→5ページ)
	照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない。	チャンネルを合わせてください。(→8ページ)
	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。
	リモコンの電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。(→5ページ)
照明が5秒間隔で 昼白色の全光→昼光色の全光→ 電球色の全光→昼白色の1%→ 昼白色の全光 を繰り返す	工場検査モード(デモモード)になっている。	リモコンの「光色(オレンジ)」「光色(ブルー)」「消灯」ボタンを、同時に約3秒間押したままにしてください。 「ピーツ」と音が鳴って通常動作に戻ります。

仕様

器 具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力(器具)	待機電力	光色※
～6畳用	AC100V	50／60Hz共用	47W	0.5W	リモコン操作により、 電球色～昼白色～昼光色に設定 できます。
～8畳用			60W		
～12畳用			78W		

※: 光色と明るさの関係

- 明るさの段階は、選んでいる光色によって異なります。(→11ページ)
- ボタンを押したままで連続して光色を変化させる場合(→11ページ)
 - ① 明るさが11段階より暗い場合は、色を調整しても明るさは一定です。
 - ② 明るさが11段階より明るい場合は、明るさ一定可能範囲までは、色が連続で変わります。色の上限の明るさの状態になると、それ以上に色を調整した場合、明るさも同時に変わります。明るさが変わるときは、「ピツ」と音が鳴って色の変化がいったん止まります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

■お客様メモ

購入年月日 年 月 日

■保証とアフターサービス

東芝LEDシーリングライト保証書		持込修理
形名		
★お客様	様	
お名前	ふりがな	
住所		
電話	市外局番 市番 局番 番	
保証期間	本体・LED器具の点灯装置 5年 ★お買い上げ日 セード・グローブ・リモコン送信器 1年 年 月 日から	
★販売店	住所・店名	
	電話	
東芝ライテック株式会社 住宅照明部 〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13 電話 (03) 5479-1058		
本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。 保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 ★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。 この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。		
個人情報の取扱いについて 1. 本書にご記入いただいた住所などの情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。 2. 修理のために、弊社から修理を委託している保守会社などに必要なお客様の情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および弊社と同様の個人情報保護規定を遵守させていただきますので、ご了承ください。		
■保証について ・電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。 ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、保証期間の半分の期間とします。 ・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。 ■修理を依頼されるとき ・保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。 ・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。 ・修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。 ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。 ・その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。		
■保証の免責事項 1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。 (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。 (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。 (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、盗害、虫害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。 (ニ) 本書のご提示がない場合。 (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは平仮名が書きかえられた場合。 (ヘ) 一般家庭以外（たとえば業務用や車庫、船舶などに搭載）使用された場合の故障、損傷。 (ト) ご使用による器具のキズ、汚れ、および自然劣化。 (チ) 各部材の経年変化による外観の劣化やそれに伴う照明機能低下。 2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。 3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。 4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan. 5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、東芝ライテック照明ご相談センターへご相談ください。		
■部品について ・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。 ・補修用性能部品の保有期間 弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。		
修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は		
お買い上げの販売店へご相談ください。		日本国内専用 Use only in Japan
販売店にご相談できない場合は、下記の窓口へ		
東芝ライテック照明ご相談センター		
0120-66-1048 (通話料：無料) 受付時間：365日 9:00～20:00 携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料) FAX 0570-000-661 (通話料：有料)		・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への内容、カタログ請求などの情報提供に利用いたします。 ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。